

令和4年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名： 下田市

1. 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	88.8%
任期の定めのない常勤職員以外の職員	92.9%
全職員	63.4%

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

* 地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
本庁部局長・次長相当職	-
本庁課長相当職	97.4%
本庁課長補佐相当職	91.0%
本庁係長相当職	95.6%

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	95.1%
31～35年	98.2%
26～30年	96.4%
21～25年	94.6%
16～20年	87.3%
11～15年	96.0%
6～10年	80.8%
1～5年	81.8%

【説明欄】

○任期の定めのない常勤職員の扶養手当と住居手当について、主たる生計維持者や住居の契約者となっている男性に支給している場合が多く、給与の差異に影響している。扶養手当の受給者に占める割合は男性 80.5%、女性 19.5%である。住居手当の受給者に占める割合は、男性 67.3%、女性 32.7%である。

○任期の定めのない常勤職員以外の職員数について約 78%が女性であり、さらにそのうちの約 97%が会計年度任用職員のため、給与水準が低い職員が女性に偏った傾向となっている。

* 勤続年数は、採用年度を勤続年数 1 年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。